



神奈川県内における振り込め詐欺発生状況等について



平成30年4月版
神奈川県警察本部
生活安全総務課

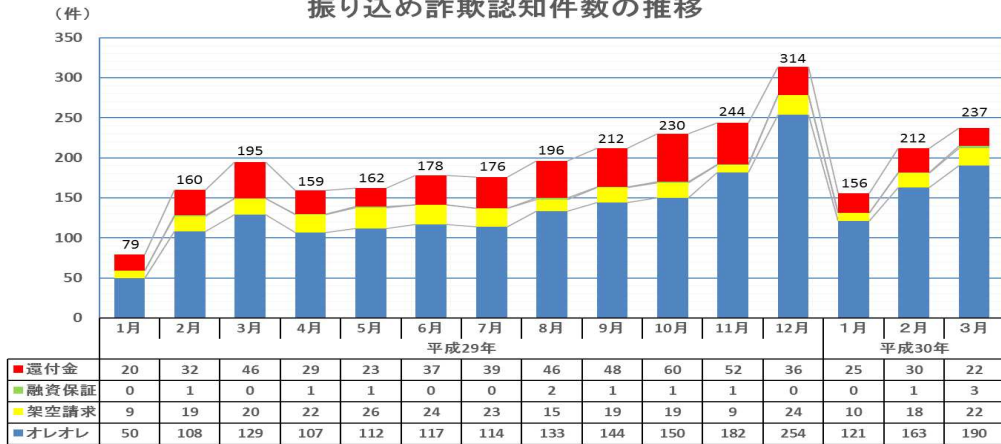
1 振り込め詐欺認知状況

	平成30年3月末		前年同期比	
	件数	被害総額	件数	被害総額
振り込め詐欺	605	約12億2,200万円	+171	+約9,200万円
オレオレ詐欺	474	約8億5,100万円	+187	+約8,900万円
警察官等をかたるキャッシュカード手交	299	約3億7,800万円	+227	+約2億7,500万円
架空請求詐欺	50	約2億4,700万円	+2	+約2,300万円
融資保証金詐欺	4	約1,700万円	+3	+約1,600万円
還付金等詐欺	77	約1億700万円	-21	-約3,500万円

※ 被害額はキャッシュカード手交によるATMにおける払出（窃取）額を加えた実質的な被害額

2 情報掲示板

振り込め詐欺認知件数の推移



昨年から本年3月末現在の発生状況を見てみると、金融機関による振込機能制限の導入や皆様からの携帯電話を使用しながらATMを操作する方への積極的な声掛けなどにより、還付金詐欺の被害は、減少傾向にあります。

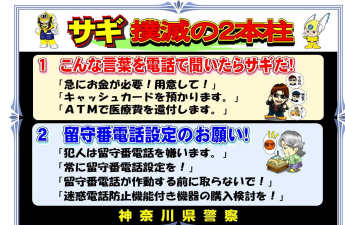
しかし、振り込め詐欺全体の認知件数は、昨年を上回るペースで推移しており、オレオレ詐欺の中でも、キャッシュカード手交型の大幅な増加が大きな要因となっています。

警察官やデパート店員、銀行協会職員などを装い、巧みに暗証番号を聞き出した後、キャッシュカードをだまし取るという、第三者を介入させないこの手口の被害に遭わないためには、一人一人が手口に対する知識をしっかりと持ち、詐欺に気付くことが重要となってきます。

3 神奈川県警察からのお知らせ

県警察では、県民の特殊詐欺に対する抵抗力を更に高めるため、『サギ撲滅の2本柱』を策定し、このフレーズを活用した広報啓発活動を行っています。

関係機関・団体の皆様におかれましても、『サギ撲滅の2本柱』を重点とした広報啓発活動をお願いします。



【作成チラシ】

1 こんな言葉を電話で聞いたらサギだ!

- 「急にお金が必要!用意して!」
- 「キャッシュカードを預かります。」
- 「ATMで医療費を還付します。」



2 留守番電話設定のお願い!

- 「犯人は留守番電話を嫌います。」
- 「常に留守番電話設定を!」
- 「留守番電話が作動する前に取らないで!」
- 「迷惑電話防止機能付き機器の購入検討を!」

